

学士学位論文

題 目

日本語の論文題目

指導教員

指導教員の氏名 (敬称は自動的に付加されないので注意)

報告者

著者の氏名

2024 年 2 月 27 日

岡山理科大学 総合情報学部 情報科学科

学士学位論文

日本語の論文題目

著者の氏名

内容梗概

内容梗概を書く．段落をかえる場合には, 通常の \LaTeX と同じやりかたで空行を挿入すれば良い．

例えば, このように．

キーワード

内容梗概, 段落

目 次

1	序論	1
2	本論	2
2.1	その他の命令	2
3	あいうえお	3
4	結論	4
	謝辞	5
	参考文献	6
	付録	7

1 序論

ここにはまえがきを書く．序論に入る前には，このサンプルのように\body 命令を入れる．これによって，ページ番号が再設定される．

- itemize 環境がうまく動くかどうかの例です． itemize 環境がうまく動くかどうかの例です． itemize 環境がうまく動くかどうかの例です． itemize 環境がうまく動くかどうかの例です．
- itemize 環境がうまく動くかどうかの例です． itemize 環境がうまく動くかどうかの例です． itemize 環境がうまく動くかどうかの例です．
- itemize 環境がうまく動くかどうかの例です． itemize 環境がうまく動くかどうかの例です．
- itemize 環境がうまく動くかどうかの例です． itemize 環境がうまく動くかどうかの例です． itemize 環境がうまく動くかどうかの例です． itemize 環境がうまく動くかどうかの例です．
- itemize 環境がうまく動くかどうかの例です． itemize 環境がうまく動くかどうかの例です． itemize 環境がうまく動くかどうかの例です．
- itemize 環境がうまく動くかどうかの例です． itemize 環境がうまく動くかどうかの例です．
- itemize 環境がうまく動くかどうかの例です． itemize 環境がうまく動くかどうかの例です． itemize 環境がうまく動くかどうかの例です． itemize 環境がうまく動くかどうかの例です．
- itemize 環境がうまく動くかどうかの例です． itemize 環境がうまく動くかどうかの例です． itemize 環境がうまく動くかどうかの例です．
- itemize 環境がうまく動くかどうかの例です． itemize 環境がうまく動くかどうかの例です．

2 本論

表紙を作成するために,

```
\title, \author, \supervisor,  
\deadline, \abstract, \keyword
```

といった命令が用意されている. 各々の内容を指定し, `\coverpage` コマンドを使えば, 表紙, 内容梗概 (和文, 英文) が作成される.

なお, 卒論, 修論の区別のために, `\thesis` コマンドを使用する.

2.1 その他の命令

その他, ベースとなっている `jbook.sty` に準拠したコマンドが利用できる (はず).

3 あいうえお

[illegible][illegible]

4 結論

結論を書く．謝辞, 参考文献, 付録をこのあとにつけることができる．

謝辞

謝辞はこのように, `\acknowledgement` コマンドを用いて書く.

参考文献

- [1] 著者名: 表題, 雑誌名/書名, 巻, 号, ページ, 年月など

付録

付録はこのように、`\appendix` コマンドを用いて書く。付録が複数あり「付録 A」「付録 B」などとしたい場合は、

```
\appendix[A]
```

```
\appendix[B]
```

などとすればよい。